

西日本経済協議会

◆西日本経済協議会とは

関西をはじめ北陸・中部以西の6経済連合会で構成され、オール西日本での意見表明や国政への要望活動などを行う組織。

西日本は歴史・地理・経済・文化的に結びつきが深い地域であり、西日本各地の経済団体が連携する場、産業人の立場からよりよき西日本実現のために協力する場として1956年6月に設立された。

活動内容や会合開催の調整・実務を担う幹事は、6経済連合会が1年ごとに持ち回りで務めており、今年度の幹事は関経連が担当した。

主な実施内容

【第61回総会の開催】

- 10月に「活力ある強靱な地域の創生に向けて～西日本が拓く新時代～」をテーマに、京都市内で第61回総会を開催し、松本会長を含む6経済連合会の会長をはじめ、約180名が参加した。

松本会長は、西日本が一体となり地域の力を伸ばすことが日本の成長にもつながるとの意見表明をし、牧野副会長は「大阪・関西万博」「スポーツ」「ベンチャー・エコシステム」「防災」「エネルギー」の5つのテーマについて、関経連の取り組み状況や考え等を紹介した。

その他、幹事である関経連より決議案を提示し、満場一致にて今年度の総会決議として採択された（詳細は次頁）。

また、2017年の第59回総会にて目指す目標（KPI）として設定した「2020年度西日本GRP300兆円の達成」「2020年西日本外国人延べ宿泊者数6,000万人泊」に加え、「2025年までに西日本で開業率10%台」という新たなKPIを設定した。

【要望活動の実施】

- 松本会長をはじめとする6経済連合会の会長らは、11月に麻生財務大臣、高市総務大臣、赤羽国土交通大臣、菅内閣官房長官、自由民主党の二階幹事長や岸田政務調査会長等に対し、総会決議に掲げた全5項目について国の施策に反映されるよう要望した。

【企業の防災対策等に関するアンケート調査の実施】

- 関経連の国土・広域基盤委員会が中心となり、西日本経済協議会全構成団体の会員企業を対象に、企業の防災力向上や災害発生時の地域に対する取り組み・ニーズ等に関するアンケート調査を実施し（5月）、調査結果を西日本経済協議会の総会決議に反映させるとともに、国への要望活動を実施した（11月）。

【リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会啓発シンポジウムの後援】

- リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会が主催するシンポジウム「東京・大阪間が67分！リニア時代の大阪・関西を考える！～スーパー・メガリージョンの形成があなたのビジネスと暮らしを変える～」について、地方創生回廊実現に向けた広域的な高速交通ネットワークの早期実現に向け、西日本の経済団体一体となって後押しをするべく、後援し、機運醸成をはかった。

Topics

西日本経済協議会を通じた活力ある強靱な地域の創生に向けて

第61回総会

開催日：2019年10月11日
統一テーマ：活力ある強靱な地域の創生に向けて～西日本が拓く新時代～
出席者：松本会長、牧野・柏原・真鍋・村尾 各副会長及び他6経済連合会会長をはじめとした総勢約180名

プログラム：
○開会挨拶 関西経済連合会 松本会長
○前年度活動報告 中部経済連合会 豊田会長
○各地経連代表者意見発表
「地域の総力を結集した四国創生の取組み」 四国経済連合会 佐伯会長
「九州から日本を動かす」 九州経済連合会 麻生会長
「活力に溢れ豊かさが実感できる強靱な中国地方の実現」 中国経済連合会 刈田会長
「北陸近未来ビジョン『スマート・リージョン北陸』」 北陸経済連合会 久和会長
「日本を動かし世界をリードする中部圏を目指して」 中部経済連合会 豊田会長
「希望と夢にあふれた関西の創生を目指して」 関西経済連合会 牧野副会長
○記念講演
演題：京都花街の経営学 ～舞妓さん育成と一見さんお断り～
講師：京都女子大学現代社会学部 教授 西尾 久美子 氏
○決議採択 満場一致で2019年度総会決議を採択



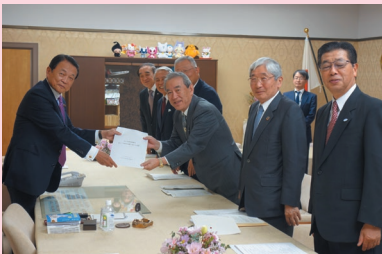
全体会議



懇親パーティ

要望活動

実施日：2019年11月13日
参加者：西経協6経済連合会 会長・専務理事 計12名



麻生財務大臣への要望活動



菅内閣官房長官への要望活動

企業の防災対策等に関するアンケート調査

対象：西日本経済協議会全構成団体の会員企業2,659社

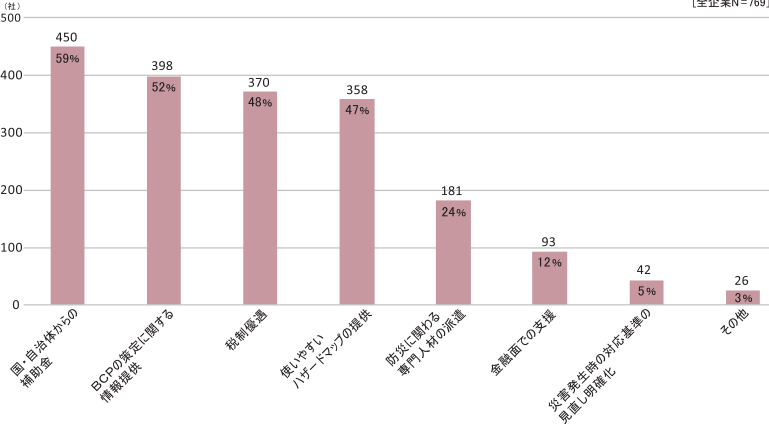
期間：2019年5月31日～6月30日

回答数：769社（回答率：約29%）

調査結果のポイント

- 多くの企業が防災・減災対策を行う際に必要な支援としてあげたのは、「国・自治体からの補助金」「BCPの策定に関する情報提供」「税制優遇」「使いやすいハザードマップの提供」。
- 既存の税制優遇や補助金対象が中小企業に限定されるものが多いため、支援対象の拡充を求める意見もあった。
- 「BCPの策定に関する情報提供」については、現行のBCPに対する評価や専門家のアドバイス、事例紹介を求める意見があった。

防災・減災対策に係る支援について、最も必要と感じるもの（3つ回答）



[全企業N=769]

総会決議

**活力ある強靱な地域の創生に向けて
～西日本が拓く新時代～**

I. 活力ある地域を創生する取組み

1. 活力あるイノベーション基盤の強化
 - ①ベンチャー・エコシステム構築への支援
 - ②産業イノベーションの創出、研究成果の事業化への支援
 - ③イノベーション人材育成への支援
2. 災害対応力の強化
 - ①企業の災害対応力向上
 - ②国・地域の災害対応力向上
3. 広域観光・広域行政の推進
 - ①広域観光を促進する施策の推進
 - ②広域行政、地方分権改革の推進

II. 地域の成長を支える社会基盤の整備

1. 広域連携と国土強靱化に資する交通インフラの整備
 - ①地方創生回廊実現に向けた広域的な高速交通ネットワークの早期実現（高規格道路、新幹線、リニア中央新幹線）
 - ②地域のゲートウェイとなる空港、港湾の整備、機能強化
2. エネルギーの安定的供給体制の構築と省エネ型社会の形成
 - ①原子力発電所の早期再稼働に向けた安全審査における効率化・迅速化（審査手続きの簡素化や諸外国の安全審査等を踏まえた合理化等）、原子力発電所に対する国による国民への理解活動の強化
 - ②国のエネルギー基本計画を踏まえた将来のエネルギーミックス達成に向けた着実な取り組みの推進

※総会決議全文は関経連ホームページに掲載

事業項目 関西財界セミナーの企画・運営

事業項目詳細

財界セミナー

◆関西財界セミナーとは

関西財界セミナーは、関西の企業経営者が年に一度、一堂に会し、国、地域、企業経営のあり方を議論する伝統あるセミナー。

1963年の第1回以来、毎年2月に開催されており、2003年の第41回セミナーからは関西経済同友会と関西経済連合会の共催となっている。

主な実施内容

- 国立京都国際会館において、「第58回関西財界セミナー」を開催（2月）。メインテーマに「好機のいま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～」とし、過去最高の734名が参加。
- 変動する国際情勢の中における企業対応や関西におけるベンチャー・エコシステムの形成方策、スポーツ振興策等について、活発な議論が展開された後に、全体会議の場で各分科会の議長より議長報告が行われ、最後には総括として主催者より「主催者声明」が発表された。また、「関西財界セミナー賞2020」の贈呈式を行うとともに、基調講演では慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授の前野隆司氏に、特別講演では文化庁長官の宮田亮平氏に登壇いただいた。



全体会議



分科会

<分科会テーマ一覧>

- 第1分科会：変動する国際情勢への対応と海外市場開拓の果敢な挑戦
- 第2分科会：デジタル時代におけるWell-Being社会の実現
- 第3分科会：経営環境の激変を新たな力に～これからの企業の存在意義、戦略、人・組織を問う～
- 第4分科会：関西の強みを活かしたベンチャー・エコシステムの形成
- 第5分科会：スポーツ振興、時は今
- 第6分科会：明るい超高齢・人口減少社会のつくりかた～Under40とOver40による対話型分科会～

関経連の事業とSDGsのつながり

【SDGsとは】

- ・2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、発展国のみならず先進国も取り組む2030年に向けた目標。
- ・17の目標、169のターゲット、230の指標によって構成される。



関経連では事業を通じSDGs達成に貢献するという意識のもと、各種取り組みを実施。その一部は以下の通り。

2019年度活動		SDGs
人材育成	・ミャンマー・ビジネスプランコンテスト  ・アセアン経営研修 ・ロボット溶接技術研修（インドネシア） ・ベトナム行政官招聘研修 ・関西広域医療データ人材教育拠点形成事業 ・ものづくり人材育成・再教育「金属・材料工学」プログラム ・留学生就職に資する連携事業  ・未来志向型エネルギー・環境理解促進プログラム ・立命館大学政策科学部における講義	1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 17 パートナリシップで目標を達成しよう
	・アジア・ビジネス創出プラットフォーム  ・中国への使節団派遣 ・日中企業家交流会開催 ・バンコク・デスク開設 ・関西健康・医療創生会議との連携 ・大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム ・イノベーション共創フィールド  ・AI・IoT事例集 ・組込みシステム産業振興機構との連携 ・大規模広域災害に備えた意見発信 ・関西スポーツ応援企業表彰 ・女性のエンパワメントのための米国派遣研修	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任

関西SDGsプラットフォーム

<設立目的>

- ・SDGsへの取り組みが、関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関、すべての人々にとって、重要であることを広くアピールすることなどを目的に、2017年12月に設立。なお、当会の役員が運営委員長に就任している。

<活動内容>

- ・SDGsに関連するセミナー等イベントの開催、参加団体が実施するSDGs関連イベントへの協力、参加団体のSDGsに貢献する活動の広報・発信等。

<2019年度活動内容>

- ・G20大阪サミットのレセプションイベントにおいて、活動紹介英文パネルの展示。
- ・イベント「SDGsで商いますます繁盛！～SDGs実践企業から学ぶ～」の開催。
- ・「エコプロ2019」におけるブース出展 他。